

満洲の農業試験研究史

山本晴彦 著, 農林統計出版 発行,
2013年3月28日, 213 pp. 定価 2,400 円

まず、満洲の農業試験研究史の目次を示す。

まえがき

序章 課題と方法および史料の現存・公開の状況

1 課題と方法, 2 満洲の農業試験研究に関する資料の現存・公開の状況

1章 満洲の地形・気候, 農業生産の概要

1 満洲における地形と気候の概要, 2 満洲における農業生産の概要

2章 満洲における農業試験研究の概要

1 満洲における農業試験研究機関の概要, 2 満洲における試験研究機関の概要

3章 満洲における農業試験研究に関する資料

1 はじめに, 2 定期刊行物, 3 要覧, 4 試験成績等, 5 記念刊行物, 6 産業資料, 7 農事紹介・農事指導資料, 8 白楊農誌, 9 学術雑誌等

4章 満洲における農業試験研究

1 はじめに, 2 育種・栽培に関する試験研究, 3 畜産に関する試験研究, 4 養蚕に関する試験研究, 5 農芸化学に関する試験研究, 6 病害虫に関する試験研究, 7 農業経営・農業気象

5章 農業試験研究に従事した研究者

1 はじめに, 2 農業試験研究機関における場長の変遷, 3 内地から満洲国の農業試験研究機関への異動

6章 満洲における予算

1 満洲国における財政の概要, 2 試験研究機関における予算の概要

7章 試験研究機関で実施された農業試験研究

1 はじめに, 2 大陸科学院, 3 開拓研究所, 4 関東農事試験場 (関東都督府農事試験場, 関東庁農事試験場)

8章 農業試験研究機関における技術機構の検討

9章 終戦における中国吉林省の農業試験研究機関の変遷

1 終戦時における農事試験場の状況, 2 中国吉林省における農業試験研究機関の変遷, 3 中国吉林省で活躍した農業系技術留用者

10章 農業試験研究機関の土地・建物

1 はじめに, 2 満洲国立農事試験場公主嶺本場, 3 満洲国立農事試験場熊岳支場, 4 国立克山農事試験場

終章 参考文献, 農事試験場彙報・研究時報, 索引

山本氏が本書に関する研究に従事した経緯は、1998年6~8月の中国松花江での約2倍の降水による水害に関しての調査からだという。中国の気象資料は新中国建国の1949年以降のもので、それ以前の気象資料(中国関係者が呼ぶ「偽」満洲の資料)は無視されている。しかし、それらの資料があるのを有効利用されないのは残念であり、また地球温暖化の評価にも不可欠であるとのことで、資料収集・解析したことから始まる。

本書は中国東北部である満洲の気象、特に農業気象の関連および試験研究全般について調査・研究した結果を、本書に取り込んでいる極めて重要な資料報告書である。

外地、満洲における農業に関する歴史を認識し、農業気象の研究等々、貴重な資料であることは間違いない。農業全般、特に農業気象関係者には是非とも、有効利用されることを願っている。

(国際農林水産業研究センター・九州大学名誉教授 真木太一)

<http://www.agrmet.jp/sk/2014/C-1.pdf>

2014年6月23日 掲載

Copyright 2014, The Society of Agricultural Meteorology of Japan